

子育て支援について

新風会
多比良和伸

問 過日、砂川天使幼稚園父母の会より就園奨励費が近隣他市町と差があるため、見直しをお願いしたいとの陳情がありました。子育て世代全体への助成として医療費補助の拡充をする考えはないか。

答 自治体独自で現行制度を拡充している例もあることから、現在砂川市としても、子育て支援として拡充を検討しています。

問 検討中とのことでございますが今の段階で具体案はあるか。

答 3月議会までには具体案を示せるよう取組みます。

企業誘致について

問 企業誘致策として市民代表で行った東京での企業誘致活動について成果はどうだったのか。

答 企業誘致活動として製造業3社訪問してきたわけですが、いずれも北海道への進出は考えていないとのことでした。

問 もっと事前調査をして砂川に

あった企業を絞って誘致活動をしたほうがよいのではないか。例えば、コールセンターを誘致して、ローレルやソメスサドルといった製造業、吉川食品や北菓楼や岩瀬牧場などスイートロードがあります。それらの合同テレビショッピングを開催し、電話の対応をそのコールセンターで請負、地元運送会社で全国へ発送するといった具体的な考え方はないか。

答 今後、食を中心とした産業へのアプローチも考えていますし、幅広く検討していきますので、もう少しばらばら時間を頂きたい。



市道の除排雪について

市民クラブ
増山 裕司

問 除雪車の出動基準を含めた市道の除排雪について。

答 平成23年度の除雪事業は、車道除雪が49路線182.4km、歩道除雪が58路線49.1kmを行う計画です。

除雪車の出動基準は、降雪量が10cm以上としており、降雪がなくても悪天候により吹き溜まり等で路面状況が悪い場合にも除雪車が出動する体制となっています。

除雪作業は、安全に作業を終わらせるため、交通量が増え始める午前7時を終了目標としています。最終出動の判断が午前2時となっているため対応できない場合があります。市民の皆様には大変ご不便をおかけしています。そのような場合は、翌日に除雪作業を行います。

降雪がなくても道路状況が悪くなり車両通行に支障が出ると予測される場合は、路面調整と道路拡幅に出動します。

交差点、T字路等については、雪山により見通しが悪くなった場

合、局部的な排雪作業を行い、降雪が多く必要な道路幅の確保が困難になった場合には、主要幹線道路及び住宅密集地区を対象に一斉除排雪作業を行います。

また、主要幹線道路78箇所、交差点で砂散布による事故防止対策を行います。

橋梁、跨線橋等は、歩行者の多い箇所、通学路等を対象に橋梁4箇所、跨線橋等4箇所の除雪を行います。

今後とも冬期間の交通網の安全確保と市民生活に支障を起ささないよう努力していきます。



市内の除排雪

安全・安心でおいしい 学校給食について

日本共産党

土田 政己

問 小中学校における「食育」活動の一つとして、給食を「生かした教材」として学ぶことになっていますが、市内の現状について。

答 砂川市では、学校給食法の改正に伴い、平成21年度から栄養教諭を配置し「食育」に取り組んでいます。

栄養教諭は、各小中学校の給食時に学校を訪問し、箸の使い方や食事のマナーなどの基本はもとより、米や野菜、肉などの食材が、どのように育てられ、どのような流通を経て、給食として子どもたちのところに届いているかなどの講話を通して命の大切さや、感謝の気持ちを持つことなど、学校給食を活用して、食に関する指導を行っています。

問 学校給食における、地場産物の使用状況と安全な食材の調達状況、食材の安全確認方法について。
答 国の計画では、平成27年度までに学校給食における地場産物の割合を30%以上にする目標になっ

ていますが、砂川市の学校給食では、天候等による野菜の供給状況に左右されますが、例年55%から60%の食材は地場産物です。

米は砂川産米、玉ねぎは、ほぼ全量砂川産、味噌は新砂川農協製造の手作り無添加味噌、パン用小麦、肉、牛乳は全量道内産です。

食材の安全確認ですが、輸入食材は、基本的な食材に一切使用していません。残留農薬については、年に一度検査を実施し、遺伝子組換え食品は排除しています。放射性物質検査については、現状検査は実施していません。



学校給食試食会

交通弱者に対する公共 交通のあり方について

市民の声

小黒 弘

問 砂川市は高齢化が進み、これまで自家用車に乗っていたが免許を返上し、公共交通に頼らざるを得ない方々が急速に増えています。交通弱者といわれる高齢者に対する公共交通の現状認識と今後の施策について伺います。

答 高齢化に伴い免許を失効させたいと考える方や更新を行わない方が増え、自家用車の利用に代わる公共交通機関の必要性は増してくると考えています。

今後については、対象の住民にアンケート調査を来年度中にも行います。その結果、必要と判断された時は、事業者と関係団体を入れて協議をする協議会を立ち上げ、その中でどんな方法、又は、どういふ経路で、経費はどの位かかるのかについて実証実験を行っていきます。

市営住宅の24時間換気システムについて

問 南吉野団地の入居者から「室

内がとても寒い。特に浴室はひどい」との声が多く聞かれます。

①24時間換気システム機能とは。
②寒さは換気システムが原因か。

答 ①24時間換気システムは住戸内全体の空気を動かし、給気・排気をすることで結露防止やシックハウス症候群を防止します。
②熱交換される空気は室温より下がることから「部屋が寒い」と感じる要因の一つと考えられます。

問 希望者にはコントロールスイッチをつけたいかがか。
答 スイッチも含め、他の方法も合わせて検討します。



南吉野団地